

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名： グループホーム出東ララ（第6回）
出東デイサービス（第2回）
施設種類： 認知症対応型共同生活介護・地域密着型通所介護
日 時： 令和7年2月14日（金） 14：30～16：00
会場：
グループホーム出東ララ
出席者

出雲市役所 職員	1名
高齢者あんしん支援センター 職員	1名
地域住民代表	3名
その他（理事長、ララ施設長、ララ事務長、デイ施設長、 デイ管理者）	5名

ご意見、感想の回答

【あんしん支援センター】

・出東小学校の5年生さんとの交流とありましたが、どのような内容でしたか？

⇒歌、ダンス、ペープサートと言ってテーブルを使っの紙人形劇、利用者様と一緒にボーリングをしたり
最後には出東小学校の校歌を歌ってくださり、皆さんとても喜ばれました。

【市役所】

・グループホーム、デイサービスと小学校教育さんとの交流について、とても良い機会ですね。向こうさん
の方から言って来られたのでしょうか？ どんな様子でしたか？

⇒小学校の先生から連絡を頂き、事前に場所を見ていただいたり内容などを打合せしました。最初はお
互いに緊張気味でしたが、徐々に緊張もほぐれ練習してこられた成果を発揮されたと思います。利用者
様もとても真剣に見られ、手拍子をしたり、一緒に歌ったり楽しまれました。そして、お土産に利用者様が
作られたしおりと紙箱を渡しました。何日も前から楽しみにされ、子供たちの為に利用者様が作成されま
した。帰られる時には玄関の外まで見送られ、見えなくなるまで手を振っておられました。とても良い交
流でした。

⇒補足ですが、小学校や中学校に福祉教育の一環としてカリキュラムに取り入れられるようになり、交流な
どが盛んになっています。小学生のうちから福祉を学び、理解する。将来的にはそういう職業があること
を知っていただけると嬉しいです。もともと小学校からこども園、デイサービス、グループホームと子供か
ら高齢者まで福祉と教育とを結びつけて考え、創設された福祉会ですのでこれからも交流を行ってい
きたいと考えています。

福祉会理事長

・小学校のプールの横の所に学童が新しく大きくなる予定です。その際に駐車場やここら近辺の整備がし

てもらえると助かりますが。

【市役所】

・そういった変更時が色々な面でチャンスだと思うので要望を出されてみるというと思います。

【運営推進委員】

・デイサービスで土曜日の営業を開始されたという事ですが、ニーズがあったからでしょうか？

⇒以前からニーズがありました。当初は職員の数がそろわず定員が少なめでしたが10月～職員体制が整ったのでどんどんPRしていこうと思っている所です。土曜日はお出かけに特化したデイサービスとしています。希望を聴いたりして、いろいろな所へ出かけています。

・人材不足が深刻ですね。テレビで放映されていましたが、1つの施設で解決できないので、近隣の施設同士がネットワークを組み取り組まれているとの事でした。

【運営推進委員】

・コミセンの高齢者サロンに来てくださるという事で、楽しみにしています。よろしくお願いします。

【地元防災協力企業】

・先日は雪が案外多く積もり大変でしたね。また、施設などで防災についての研修会や訓練がある時は声を掛けてもらえると予定が合えば、参加させてもらいたいと思います。

⇒BCPの研修や訓練を行いますのでよろしくお願いします。

【市役所】

・出東福祉会広報に佐田地区のY福祉会に出向き研修を行った。と載っているが、研修してみて効果や施策等がありましたか？

⇒介護施設の経営や人材確保に苦慮している現状がある中で、当福祉会とY福祉会は、高齢化率や立地条件が似ている部分があることからまた、Y福祉会では経営状況や職員に意欲性が出ているとの事でY福祉会への研修に出向きました。

この施設見学や談話を通して経営や運営の向上や施策を得るものが多々ありました。その中でも何を困っているのか。その原因は何か。どうしていけば良いかを、役員や職員も一緒になって解読できるように見える化していかなければならない。との説明に感銘を受けました。

さっそく当法人でも、会議を重ねながら経営及び運営の向上に繋がるよう検討会を重ねている所です。

終了となる。